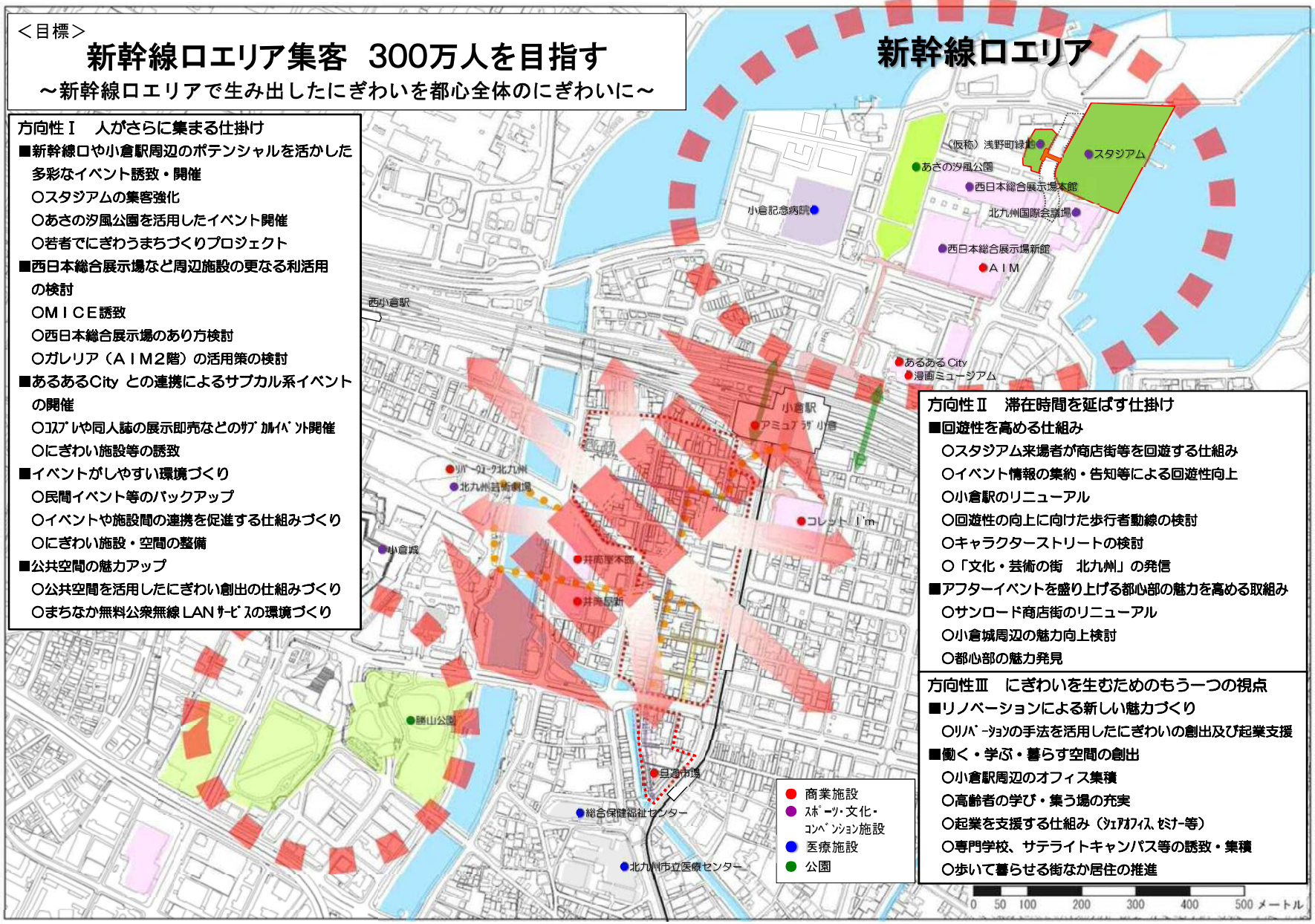
資料２

＜目標＞

新幹線口エリア集客　300万人を目指す

～新幹線口エリアで生み出したにぎわいを都心全体のにぎわいに～



方向性Ⅰ　人がさらに集まる仕掛け

■新幹線口や小倉駅周辺のポテンシャルを活かした多彩なイベント誘致・開催
- ○スタジアムの集客強化
- ○あさの夕風公園を活用したイベント開催
- ○若者でにぎわうまちづくりプロジェクト

■西日本総合展示場など周辺施設の更なる利活用の検討
- ○ＭＩＣＥ誘致
- ○西日本総合展示場のあり方検討
- ○ガレリア（ＡＩＭ２階）の活用策の検討

■あるあるCity との連携によるサブカル系イベントの開催
- ○ｺｽﾌﾟﾚや同人誌の展示即売などのｻﾌﾞｶﾙｲﾍﾞﾝﾄ開催
- ○にぎわい施設等の誘致

■イベントがしやすい環境づくり
- ○民間イベント等のバックアップ
- ○イベントや施設間の連携を促進する仕組みづくり
- ○にぎわい施設・空間の整備

■公共空間の魅力アップ
- ○公共空間を活用したにぎわい創出の仕組みづくり
- ○まちなか無料公衆無線 LAN ｻｰﾋﾞｽの環境づくり

方向性Ⅱ　滞在時間を延ばす仕掛け

■回遊性を高める仕組み
- ○スタジアム来場者が商店街等を回遊する仕組み
- ○イベント情報の集約・告知等による回遊性向上
- ○小倉駅のリニューアル
- ○回遊性の向上に向けた歩行者動線の検討
- ○キャラクターストリートの検討
- ○「文化・芸術の街　北九州」の発信

■アフターイベントを盛り上げる都心部の魅力を高める取組み
- ○サンロード商店街のリニューアル
- ○小倉城周辺の魅力向上検討
- ○都心部の魅力発見

方向性Ⅲ　にぎわいを生むためのもう一つの視点

■リノベーションによる新しい魅力づくり
- ○ﾘﾉﾍﾞｰｼｮﾝの手法を活用したにぎわいの創出及び起業支援

■働く・学ぶ・暮らす空間の創出
- ○小倉駅周辺のオフィス集積
- ○高齢者の学び・集う場の充実
- ○起業を支援する仕組み（ｼｪｱｵﾌｨｽ、ｾﾐﾅｰ等）
- ○専門学校、サテライトキャンパス等の誘致・集積
- ○歩いて暮らせる街なか居住の推進